

3・4年生 家庭学習のすすめ

～家の人といっしょに読みましょう～

こんなことに気をつけましょう

- 決まった時^きくにつくえに向かい、学習に取り組む^{がくしゅう} 習^とかんをつけましょう。
- テレビやゲーム、音楽^{おんがく}など、気が^きちるものはそばにおかないで始め^{はじ}ましょう。
- 学習^{がくしゅう}に取り組む場所を決め、きれい^きに整^{せい}頓^{とん}しておきましょう。
- 毎日^{まいにち}、学年^{がくねん}×10分^{ぶん}以上は集^{じゅう}中^{しゅうちゅう}して学習^{がくしゅう}しましょう。
- しせいやえん筆^{びつ}の持ち方^もに気^きを付^つけて学習^{がくしゅう}しましょう。
- 宿題^{しゅくだい}だけでなく、自主^{じしゅ}学習^{がくしゅう}にもすすんで取^と組^くみましょう。
- 「早^{はや}ね、早^{はや}起^おき、朝^{あさ}ごはん」を合^あい言^{こと}葉^ばに、きそく^{きそく}正^{ただ}しい生^{せい}活^{かつ}を送^{おく}りましょう。

こんな学習^{がくしゅう}に取^と組^くみましょう

☆まずは宿題^{しゅくだい}！ それ^おが終^{しゅう}われば、予^よふく^{しゅう}習^{しゅう}！！ さ^じらにするなら、自^じ主^{しゅ}学^{がく}習^{しゅう}を!!!

きそき本^{ほん}

- 音^{おん}読^{どく}
- 日^に記^き
- 漢^{かん}字^じドリル
- 作^{さく}文^{ぶん}
- ローマ字^じ練^{れん}習^{しゅう}
- じ書^{しよ}引^びき
- 詩^しの暗^{あん}し^しょう(こ^ことばの宝^{ほう}石^{せき}箱^こ)
- 計^{けい}算^{さん}ドリル
- 100マ^{けい}ス^{さん}計^{けい}算^{さん}

よふくしゅう 予復習

- 習^{なら}ったところの教^{きょう}科^{かしよ}書^よを読^よむ。
- 習^{なら}った問^{もん}題^{だい}をもう一^{いち}度^どする。
- 間^まちがった問^{もん}題^{だい}をや^やり直^{なお}す。
- 明^{あした}日^{にち}の学^{がく}習^{しゅう}の教^{きょう}科^{かしよ}書^よを読^よんで考^{かんが}えを持^もつ。
- 言^{こと}葉^ばの意^い味^みを調^{しら}べる。
- 漢^{かん}字^じの読^よみ方^{かた}を調^{しら}べる。
- スマ^とイルネ^くクスト^くを取^と組^くむ。

はっ 発^{はっ}てん学^{がくしゅう}習

- 読^{どく}書^{しよ}(感^{かん}想^{そう}文^{ぶん}を^か書^かく)
- 教^{きょう}科^{かしよ}書^{うた}の歌^{うた}を歌^{うた}う。
- リコ^{りこ}ーダ^ーな^など^ののえん^{えん}そ^そう
- 体^{たい}力^{りよく}づ^づくり(マ^マラ^ラソ^ソン・な^なわ^わと^とび)

○ことわざ・四^よ字^じじ^じく^く語^ご調^{しら}べ

- 詩^しを^{つく}作^{つく}る。
- 調^{しら}べ学^{がくしゅう}習^{しゅう}(理^り科^か、社^{しゃ}会^{かい}、体^{たい}育^{いく}、音^{おん}楽^{がく}、そ^{ごう}う^{ごう}合^{ごう})
- 絵^えの具^ぐを使^{つか}って、身^み近^{ぢか}な動^{どう}植^{しよく}物^{ぶつ}を^{かく}か^{かく}く。
- など